PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

02-204146

(43) Date of publication of application: 14.08.1990

(51)Int.CI.

B60R 15/04

(21)Application number: **01-023245**

SEKISOO BODEI:KK

(22)Date of filing:

01.02.1989

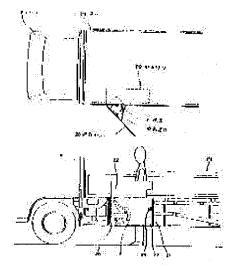
(71)Applicant: (72)Inventor:

NAKAYAMA TSUTOMU

(54) ON-VEHICLE TOILET DEVICE

(57) Abstract:

PURPOSE: To improve the using performance and sanitary situation by arranging a cover for shielding an accommodation space in swingable manners in the horizontal direction onto the side surface under the load carrying platform of a track and installing an on-vehicle toilet bowl accommodated into the accommodation space inside the cover. CONSTITUTION: A shielding cover 20 which shields a prescribed accommodation space P2 formed under the floor of a load carrying platform P1 is arranged in swingable manners in the horizontal direction onto a chassis side surface under the load carrying platform P1 of a truck P. Inside the shielding cover 20, an on-vehicle toilet bowl 1 which can be accommodated into the accommodation space P2 is installed. The toilet bowl 1 is accommodated into an accommodating body 21 arranged in the accommodation space P2, and the opened port part of the accommodation body 21 is shielded by the shielding cover 20. Further, a slidable concealing plate 22 is arranged over the shielding cover 20. Then, the toilet bowl 1 can be used by opening the shielding cover 20 are raising the concealing plate 22, and the using performance and sanitary situation can be improved.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

Best Available Copy

19 日本国特許庁(JP)

◎ 公開特許公報(A) 平2-204146

®Int. Cl. 5

識別記号

庁内整理番号

❸公開 平成2年(1990)8月14日

B 60 R 15/04

6766-3D

審査請求 有 請求項の数 3 (全5頁)

会発明の名称 車載用トイレ装置

②特 願 平1-23245

20出 願 平1(1989)2月1日

⑩発明者 中山

勤 埼玉県北葛飾郡杉戸町大字椿437番地3

の出 願 人 有限会社セキソーボデ

埼玉県北葛飾郡杉戸町大字椿437番地3

1

個代 理 人 弁理士 中村 政美 外1名

明細糖

1. 発明の名称

車載用トイレ装置

2. 特許請求の範囲

1.トラックの荷台下のシャーシー部側面に、荷台床下にある所定の収納スペースを遮蔽せしめる遮蔽カバーを水平協動自在に設け、この遮蔽カバーの内がわに連結されて収納スペース内に収納自在となる車載用の便器を設けたことを特徴とする車載用トイレ装置。

2.車載用の便器は、荷台床下にある所定の収納スペース内に配される収納体内に収納され、遊蔽カバーは、この収納体の閉口部を施置する請求項1 記載の車載用トイレ装置。

3. 遮蔽カバーは、自身の上方にスライド移動自 在な目隠板を設けた請求項1 または2 紀載の車載 用トイレ装置。

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は、トラックに装着するもので、特に工事現場等において、トイレ設備等の施設がない現場でも、トラックをトイレとして簡便に利用できる車載用トイレ装置に関する。

(従来の技術)

従来、車輌に設置するトイレ設備としては、特公昭40-22533号公報に記載された排泄物処理装置や、実公昭38-11550号公報に記載された移動便所車等が公知のものである。

前者の処理装置は、特に長距離運行バスに設置するもので、狭い車内における臭気の除去を目的とするものであった。

一方、後者の便所車は、車輌自体をトイレに改造するもので、他の車輌等で任意の場所に牽引して使用するものである。

(発明が解決しようとする課題)

このように、従来のトイレ装置を設置した車輌 は、特定のバスや特殊な牽引車に限られるもので あった。したがって、種々の工事現場等において、種々の工事現場等においての工事を使用しようとすると、その中である。したがってあり、しないである。したがのであり、いるのである。このである。このである。このである。このである。このである。このである。このである。このである。このであった。

そこで、本発明は、上述の問題点に鑑み、限られたスペースを有効に利用し、しかも、トイレ設備の装着が容易で、工事現場の衛生環境を良好にすることが可能な車載用トイレ装置の提供を目的とする。

(課題を解決するための手段)

上述の目的を達成すべく本発明による第1の手 良は、トラックPの荷台P1下のシャーシー部側 面に、荷台P1床下にある所定の収納スペースP

すると共に、収納スペースP2内に収納され、あるいは、収納スペースP2内から引き出される。

また、第2の手段によれば、遮蔽カバー20が、 収納休21の開口部を施養すると同時に、車載用 の便器1が収納休21内に収納される。

更に、第3の手段によれば、遮蔽カバー20の 上方に目隠板22をスライド移動させることで、 使用者の姿が目隠板22によって隠蔽されるもの である。

(実施例)

以下、図面を参照して本発明の実施例を詳細に 説明する。

図に示される符号1は、単載用の便器であり、この便器1は、トラックPの符合P1床下にある所定の収納スペースP2を遊戯せしめる遊戯カバー20の内がわに連結されている。図示例では、遊戯カバー20の内部側面に突殺した破置台10に、便器1収納孔11に使器1を嵌入破置している。そして、収納孔11に破器1を嵌入破器1は、上部から、朝

2 を遮蔽せしめる遮蔽カバー 2 0 を水平協動自在に B け、

この遊戯カバー20の内がわに連結されて収納 スペースP2内に収納自在となる車載用の便器1 を設けたことにある。

また、本発明による第2の手段として、単級用の便器1は、荷台P1床下にある所定の収納スペースP2内に配される収納体21内に収納され、 遊載カバー20は、この収納体21の閉口部を施置することにある。

更に、第3の手段によれば、遮蔽カバー20は、 自身の上方にスライド移動自在な目隠板22を設 けたことを認断解決のための手段とする。

(作用)

本免明の第1の手段によれば、荷台P1下のシャーシー部側面に水平揺動自在に設けられた遮蔽カバー20がトラックPの荷台P1床下にある所定の収納スペースP2を遮蔽する。

このとき、遮蔽カバー20の内がわに連結された車載用の便器1は、遮蔽カバー20が水平揺動

顔郎2、嵌合部3、蓄尿体4が設けられており、 特に蓄尿体4には排出機能を設けてある。

超版カバー20は、荷台P1下のシャーシー部側面に水平指動自在に設けるもので、 図示例では、荷台P1下に形成されている収納スペースP2内に、 箱体状の収納体21を設置し、この収納体21の開口部分を施業せしめる遊板カバー20を形成してある。そして、この遊蔽カバー20の内側面に連結された城置台10及び便器1は、 遮蔽カバー20が収納体21を施蓋した際に、これら 載置台10及び便器1が収納体21の中に収納されるものである。

また、遮蔽カバー20は、自身の上方にスライド突出自在な目隠板22を設けてある。この目隠板22は、遮蔽カバー20内から上方に突出して、利用者の姿を隠弊せしめるものであり、便器1収納時には、この目隠板22も遮蔽カバー20と重合されている。このとき、図示では、遮蔽カバー20の内部に、この目隠板22を収納する収納凹部23を形成し、この収納凹部23内に目隠板2

2を突出自在に収納したものであるが、この目隠 板22は、遮蔽カバー20の内がわ、或いは外が わ面に重合させるだけのものであっても良い。

尚、図中符号24は、遮蔽カバー20を収納体 21に固定する止金であり、また、符号25は、 遮蔽カバー20と収納体21とを揺動自在に連結 する螺番25である。

次に本発明の使用方法を説明すると次の通りである。すなわち、使用時においては、収納スペースP2を施盤している遊戯カバー20をトラックPの外方に水平増動させてこの選択の開放された選戯カバー20の要部分に表出される便器1を使用するもので、この際、遊戯カバー20に設けられた日陸版22を上方に持ち上げ固定することが可能になる。

そして、使用後は、再び遮蔽カバー20で収納スペースP2を施蓋することで、自動的に便器 1 が収納スペースP2内に収納される。

更に、便器1の書尿休4に書積された尿を排出

しかも、本発明トイレ装置は、揺動自在な遮蔽カバー20と、この遮蔽カバー20に連結した便器1とで構成される極めて簡便な構成であることから、トラックPの種類を選ばず、汎用性に富み、装着作業も容易である。

また、車級用の便器1は、荷台P1床下にある所定の収納スペースP2内に配される収納体21内に収納され、遮蔽カバー20は、この収納体21の開口部を施蓋することにより、遮蔽カバー20が水平掲動すると共に、収納スペースP2内に収納され、あるいは、収納スペースP2内に収納され、あるいは、収納スペースP2内から引き出されるから、便器1の出し入れが極めて容易になり、簡便な扱いが可能になる。

型に、適成カバー20は、自身の上方にスライド移動自在な目隠板22を設けたことで、適蔵カバー20の上方に目隠板22を表ライド移動させると、使用者の姿が目隠板22によって隠蔽されるから、風紀上の問題も解消される。

この様に本発明によれば、限られたスペースを 行効に利用し、しかも、トイレ設備の装着が容易 するには、便器1の下に適当な受皿、或いはホースの如き導管体(図示せず)を配し、この導管体内に排出した尿を所定の排尿器内へ移行させるものである。

(発明の効果)

本免明は上述の如く構成したことにより、当初 の目的を達成する。

で、工事現場の衛生環境を良好にすることが可能 であるなどといった産業上有益な種々の効果を奏 するものである。

4. 図面の簡単な説明

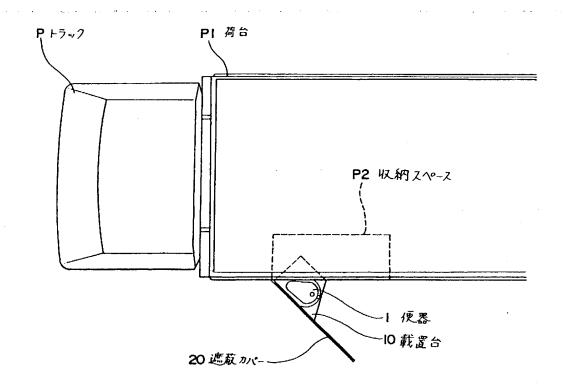
図面は本免明の実施例を示すもので、第1図は 遮蔽カバーを開放した状態を示す平面図、第2図 は使用状態を示す正面図、第3図は平面図、第4 図は一部切欠正面図である。

P…トラック、P1…荷台、P2…収納スペース、1…便器、2…制顔部、3…嵌合部、4…書保体、10…裁置台、11…収納孔、20…遮蔽カバー、21…収納休、22…月隠板、23…収納川部、24…止金、25…蝶番。

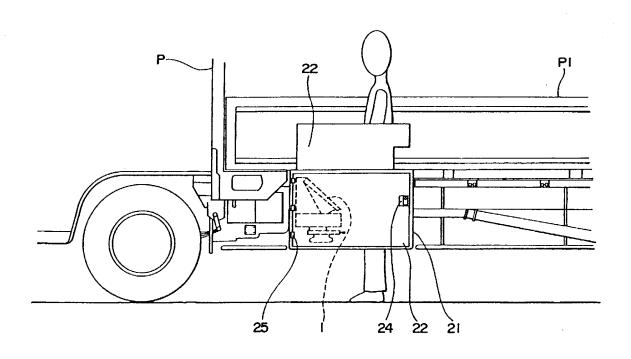
特許出願人 有限会社セキソーボディ

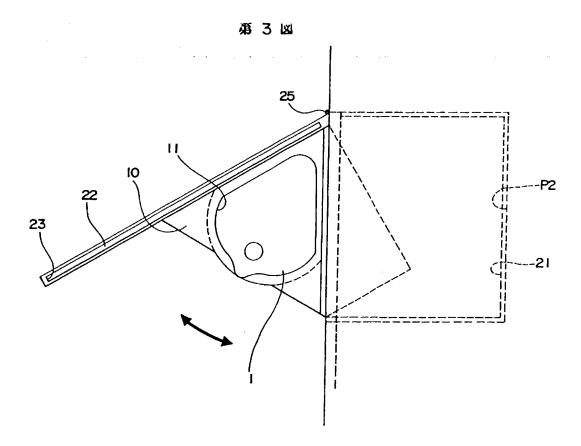
代理 人 弁理士 中 村 政





亚2図





海 4 図

